

平成 2 1 年度再評価対象事業一覧表 (事業採択後、一定期間(5~10年)が経過した時点で継続中の事業又は未着工の事業)

番号	事業名 (路・河川名等)	事業目的	事業概要	事業の進捗状況	事業を巡る社会経済情勢等の変化	費用対効果の要因の変化	CO2削減や代替案等の可能性	再評価理由	対応方針 (事業継続)	備考
8	道路改良事業 主要地方道 唐津北波多線  事業主体：県 事業地：唐津市重河内～竹木場	本路線は、唐津市竹木場を起点とし唐津市北波多徳須恵へ至る幹線道路で、国道204号と国道202号を連絡する重要な路線であり、原発避難路に指定されている。 当該箇所を整備することにより、唐津市西部と西九州自動車道を経由して福岡方面の交流の活性化に寄与するものである。 現道は、幅員が狭く、歩道も無いことから、現道拡幅及び歩道整備により交通の円滑化と交通安全の確保を図る。	全体事業費：9.2億円 工期：H12～H24  事業内容 延長 L=1,100m 幅員 W=11.0(6.5)m  改良工 L=1,100m 舗装工 L=1,100m 测试 1式 用地補償 1式	H20末進捗率：約62% (事業費ベース)  (年平均進捗率 7%)  用地補償は全て完了	・交通量の増加 H9 2,042台/日(基準) H11 2,291台/日(1.12) H17 3,201台/日(1.57)  鷹島肥前大橋が平成21年4月に開通したことなど、観光にも資する道路であり、更に、西九州自動車道の北波多ICが平成23年度に供用されるなど、交通量の増大が予想される。	事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。  B/C = 1.7	(コスト削減) ・再生資材の利用促進を図っている。  ・工事で発生する残土を盛土等に流用する。  (代替案の検討) ・特になし	着手より10年経過のため再評価	継続  (理由) 事業の必要性に変化が無い。 現在も、依然として交通の円滑化と交通安全の確保が出来ていないことから、引き続き事業を継続したい。	

